

2018~2019年度  
  
**ROTARY INTERNATIONAL**  
**第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報**  
**『実り豊かな奉仕を目指して』**  
 インスピレーションになるう

**RIテーマ**  
**BE THE INSPIRATION**

例会日 毎週水曜日  
 時間 12:30~13:30  
 例会場 武蔵野銀行 東大宮支店  
 創立 1978年10月28日

事務局 さいたま市見沼区東大宮  
 5-50-9・B-2  
 TEL 048-685-0145  
 FAX 048-687-3495  
 Eメール: omiya.e.rc@nifty.com  
 http://www.omiyaeast-rc.jp/

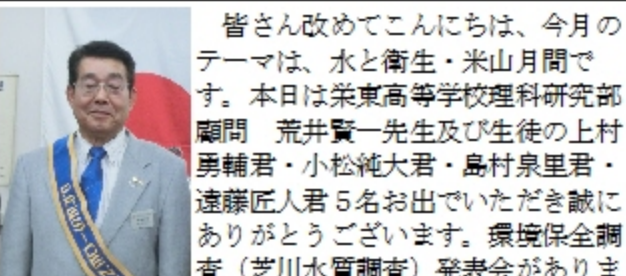
会 長 黒須英男  
 幹 事 金子浩万  
 クラブ強化  
 常任委員長 志村 広  
 公共イメージ  
 向上委員長 河本 博

水と衛生・米山月間

点鐘 黒須 英男会長 ソング  
 ビジター & ゲスト

- ◆荒井賢一様(栄東高等学校・理科研究部顧問)
- ◆上村勇輔様(栄東高等学校・理科研究部) ◆小松純大様(栄東高等学校・理科研究部)
- ◆島村泉里様(栄東高等学校・理科研究部) ◆遠藤匠人様(栄東高等学校・理科研究部)

**会長挨拶 黒須 英男 会長**



皆さん改めてこんにちは、今月のテーマは、水と衛生・米山月間で。本日は栄東高等学校理科研究部顧問 荒井賢一先生及び生徒の上村勇輔君・小松純大君・島村泉里君・遠藤匠人君5名お出でいただき誠にありがとうございます。環境保全調査(芝川水質調査)発表会があります。後程卓話にてよろしくお願いたします。また、4月より米山記念奨学生世話クラブ決定通知がありました。名前はヌル アテイカ ビンテイ ハツタ、国籍はマレーシアで女性 22歳です。学校は埼玉大学、修士課程、理工学部機械科学系です。次年度米山記念奨学委員会の鈴木八郎委員長にはカウンセラーとして1年間よろしくお願いたします。話は変わりますが、2日前3月11日は東日本大震災があった日で、丸8年が過ぎました、テレビのニュースでは報道特番を組み8年間の歩みを報道していました。津波により2万人以上の命が奪われ、その後も黒い津波を吸い込んだ為未だに苦しんでいる人もいます。また、原子力発電所の爆発で、福島県大熊町・双葉町・楳葉町・浪江町は全く人が住めない。双葉町では「原子力正しい理解で豊かなくらし」をスローガンに原発を作って、住民の全てが先祖から受け継いだ土地を全て放射能汚染で失いました。また、全町避難でさいたまアリーナで1,200名の町民及び役場職員が10日間避難生活を過ごした後、加須市にある旧騎西高校(廃校)に避難所が開設され、最大1,400人が生活しました。その後、町役場埼玉支所を設置し、2年と数ヶ月に及ぶ双葉町の拠点となりました。そんな事を思い出していたら昨年7月の西日本豪雨災害で有名になったスーパーボランティアの小畑晴夫さんが「かけた情けは水に流せ。受けた恩は石に刻め」と言った言葉を思い出しました。以上で会長挨拶とさせていただきます。有難う御座いました。

**幹事報告 金子 浩万 幹事**



- 第9回理事役員会において
  - 大宮北ロータリークラブとの新年合同例会の決算が承認されました。
  - 2月8日開催の夜間移動例会の決算が承認されました。
  - 4月のプログラムが承認されました。
- 2019年度米山記念奨学生の世話クラブに決定いたしました。
- 次回例会は3月27日(水)の夜間移動例会となります。よろしくお願いたします。

**表彰**



渡部正司会長エレクトに米山功労賞が授与されました。おめでとうございます。

**委員会報告**

**地区協議会について 渡部正司会長エレクト**

4月12日(金) 大宮ソニックシティにて2019年度地区研修・協議会が開催されます。出席される皆様宜しくお願い致します。

**出席報告 山田博司委員長**

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
3/13	40	20	6	20	0	52.63
前回	40	23	6	9	8	81.58

**スマイルBOX報告 田中秋弘委員長**

◎栄東高等学校の荒井先生、理科研究部の皆様ようこそいらっしゃいました。研究発表宜しくお願い致します。  
 \*長嶋成憲会員\*堀江誠一会員  
 \*河本博会員・黒須英男会長  
 \*大西清和会員・岡田悦行会員・金子清万幹事・茂田雅良会員・清水伸洋会員・鈴木八郎直前会長・高橋洋文会員・田中秋弘会員・千代邦夫会員・堀口勝三会員・三枝和男会員・山田博司会員・山田雅明会員・山田康博会員・横田勝美会員・渡部正司会長エレクト  
 ご協力ありがとうございました。  
**20件33,000円合計793,086円**

**研究発表 栄東高等学校理科研究部**



**芝川と見沼  
 ~見沼周辺の地形変遷や見沼の神格的扱いについて~**

これまでの芝川の研究では主に水質と生物の観点から研究をおこなってまいりましたが、よく考えると自分たちは芝川についてよく知らないことに気づきました。そして歴史に焦点を当ててみることにしました。

**1. 芝川の現状: 上村勇輔様**

芝川は厳格に区別すると1. 農業排水(暗渠や側溝に少量、湧水はなく、排水や雨水) 2. 濶用河川(1よりも水量が多い、排水が主な構成要素) 3. 一級河川(大宮周辺では水質悪化、浦和、川口は水質良好)の三分けられます。上流部は側溝になっていてほとんど

ど水量はありません。中流部の上部は農業廃水や下水、雨水が流れ透視度は良好です。下部は水量がかなり増えていて水質はあまりよくないです。下流部は水量は豊富で水質は場所によって変動があります。

**2. 芝川の歴史: 遠藤匠人様**

江戸時代(それよりも以前)北足立郡(川口市、さいたま市、上尾市等)では見沼をはじめとする沼や湖の水がめとしていました。三沼⇒見沼。また、八丁堀などを造り貯水できる上限を上げる工事を行いました。しかしながら秋に台風が来たり、夏前に雨不足が起きたりすることがありました。氾濫や干ばつの発生で水源の安定的運用が出来なくなっていました。これは北足立郡の沼、湖がある特徴的な地理環境に起因します。古代の見沼は縄文時代に縄文海進が発生。大宮台地の浸食や土地の低いところに水が溜まったことによって沼や湖が発生。そのため主な水源は湧水ではないことがわかります。見沼への対策、コメの安定的な供給が出来なくなると隣国政府は紀州式の治水の第一人者の井沢与徳兵衛を登用して、見沼代用水を上水道として工事しました。

**3. 見沼の神格化: 小松純大様**

着眼点の理由は、見沼には大きな信仰がありました(水害・干ばつなど)・信仰の対象が人間によって表されてしまった。調査を進めるとかの氷川神社や、中山神社、氷川女体神社を中心に見沼の周りに大きな信仰がありました。氷川神社はもともと湧水を祀るために創建された自然信仰を体現した神社です。境内の蛇の池から出た湧水が神池、見沼へと注いでいたので見沼とのかかわりも深い。氷川女体神社は隔年の9月9日(現在の7月14日)に御船祭という行事があります。これは4本の竹をお清めしたあとで船に運びかしていました。現在は御船祭と名を変えて境内の池で行っています。

まとめと今後の展望: 今回の調査から芝川というのはただの河川でも掘り下げていけば魅力があることがわかりました。多くの人が興味を示す題材があるので、ツアーや実習を通して多くの人に伝えていきたいです。

**4. 活動予定: 島村泉里様**

2019年度活動予定~これまでのデータとの比較および各調査の相関を見る~1. 水質調査: 2017年度は排水による水質の変化、2018年度透視度の変化の要因等。「埼玉県芝川上流~中流の透視度の時間や地点による変化に関する調査」として論文の掲載が決定しました。2019年度は「芝川の環境の違いによる生息生物の変化及び生息している生物と水質との関係性の考察」。1. 水質調査-芝川に生息している生物は、道三橋: アメリカザリガニ、砂大橋: たがやし、第七調整池: テナガエビ、シマエビ。仮説: 1. 環境の違いによって生息する生物の種類が変化2. 水質にも影響が出る。2 アンケート調査・清掃活動-1. アンケート集計の結果を踏まえた考察をまとめ2. アンケート結果を部会報告する3. 小学校へ清掃活動の勧誘4. 清掃活動の実施5. 清掃活動の結果の集計3部報の作成-公民館、地元小学校、公立中学校に配布する。昨年度に頂いた助成金は高生の学会参加の交通費の一部として利用させていただきました。本日はご清聴ありがとうございました。

◎【2018年度理科研究部の活動】荒井賢一様

今日はお招きいただきこのような時間をいただきまして、感謝申し上げます。現在中学生、高校生合わせて50名以上の部員がおります。5月に芝川の源流はどうなっているのかということから学校から歩いて行く上尾市のところで二股に分かれています。左側は桶川駅の近くにたどり着きます。右側に行くと上尾市民球場につながって更に先に行きますと細くなって今後はこのあたりも調べてみるとよいと思っています。8月に川口市の新芝川排水機場で芝川水門碑の読み取り調査をしました。1924年に記された碑で芝川の水害の歴史が読み取れます。流域の小学校4校でアンケートを実施しました。地域についての研究をしています川口市の神社にある石碑に関東大震災の記録が刻まれています。川口には震災の記録が多く残っています。津波に関しても色々調査をしています。本校に地震計を設置しています。24時間365日観測をしています。日本地震学会で発表させていただきました。高校生による発表は初めてで皆さん熱心に聞いていただきました。島村が個人研究で3Dプリンターを使って色々な物体を作って5階の窓から落下させて物体の形と空気抵抗の関係などを調べる実験をしています。9日に卒業式がございまして11名の部員が卒業いたしました。4月には新しい部員が入ってくると思います。また今後皆様にご指導宜しくお願い致します。本日はありがとうございました。